

1. 研究動機

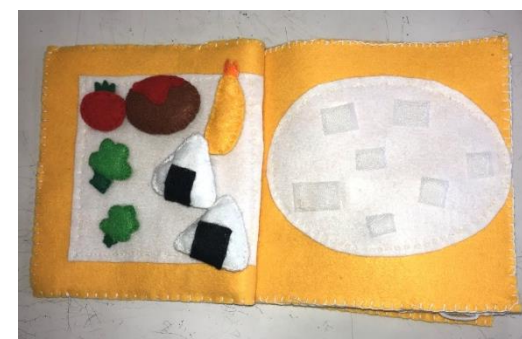
私は知育布絵本を製作しようと思ったきっかけは、2つあります。1つ目は、何かを通して子どもと関わりたいと思ったときに、コロナウイルスによる休みの時にニュースで「知育」が流行していることを知ったからです。2つ目は、生活の中で必要なボタンかけや靴ひもを結ぶなどが、将来子ども1人でできるようになってほしいと思ったからです。

2. 研究概要

- ・ 知育布絵本の内容決める
- ・ どんな知育的要素を取り入れるかを考える
- ・ 1ページずつ設計図を描き、色を決める→製作開始

3. 研究内容

- ・ お皿からお弁当箱に料理を詰める
- ・ 服のボタンをかける
- ・ 靴紐を結ぶ
- ・ 花が入ったチャックを開閉する
- ・ お城(八幡城)に到着する



4. まとめ

私は、課題研究を通して2つのことを知りました。1つ目は、子どもの特徴です。次にどんなものが来るのかわからないものにはとても興味がわき、そして、ただ目で見ただけでなく、自分の手を使い、目で見えて楽しめるものが好きということが分かりました。2つ目は、知育の大切さです。できないことをこの絵本で練習しているという感想を見て、子ども自身ができるようになりたいと思ってやることで、知的な部分が伸びると思いました。

この経験を、子どもの接し方や遊びなどに生かしていきたいです。

5. 出展・協力団体紹介

- ・ 町家オイデナーレ
- ・ 口明方小学校児童クラブの生徒たちと先生方
- ・ 中山先生
- ・ 上村さん

